

平成二十五年度 伝統建築 診断士

建築士会 CPD 認定

資格講習会および試験

伝統工法による木造建築の耐震診断と
劣化診断の技術者の育成制度



講習内容

- ◆伝統建築の基礎知識
- ◆木材とその劣化
- ◆耐震診断技術
- ◆劣化診断技術
- ◆診断演習



受講資格

どなたでも受講できます
(定員40名)

受験資格

建造物の維持管理、性能評価、保存・修復に関わる
技術者などのうち、以下の方、

- 一級建築士
- 文化財建造物修理主任技術者
- 二級建築士で伝統建築に関する実務が6年以上の者
- 一級建築大工技能士

その他

資格の有効期間は3年で、更新講習によって継続できます。

講習日および会場

平成25年9月19日(木)・20日(金)
コープ.イン.京都

〒604-8113 京都市中京区柳馬場蛸薬師上ル井筒屋町411
TEL.075-256-6600 FAX.075-251-0120

試験日および会場

平成25年10月19日(土)
メルパルク京都

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13
TEL.075-352-7444(代) FAX.075-352-7390
10月末に合格発表

料金

受講料 60,000円(テキスト代を含む)
受験料 35,000円(合格時には登録料 30,000円が必要)
登録者には別途伝統建築診断の研修を受講していただきます(無料)

申込み締め切り

平成25年8月17日(土)

申込み用紙は協会のホームページからダウンロードしてください

申込み／問合せ

(一財)建築研究協会
〒606-8203 京都市左京区田中関田町43
TEL.075-761-5355 FAX.075-751-7041
E-mail : info@kenkyo.org URL : <http://www.kenkyo.org/>

※裏面もご覧下さい。

平成 25 年度 伝統建築診断士講習会

9月19日(木)

10:00 - 10:10	伝統建築診断士制度の概要	
10:10 - 11:00	伝統建築の基礎	主な伝統建築の種類と構造、部材や接合、部材名称の概説、文化財建造物
11:05 - 12:25	木材の基本的性質と生物劣化の基礎	木材の基本的性質 木材の組織構造／木材の基本的性質／主な建築用樹種の特徴／伝統建築に用いられる樹種 木材の生物劣化 菌類による木材の劣化(腐朽)／昆虫による木材の劣化(虫害)／木材の生物劣化環境
13:30 - 17:00	耐震診断(理論)	伝統木造建築の耐震性能 地震被害に見る耐震性能／耐震要素の力学性能／建物全体の力学性能 耐震診断 耐震診断の流れと診断法／保有耐震性能と判定／一般診断法／精密診断法

9月20日(金)

9:00 - 11:45	劣化診断	伝統木造建築の耐久性と劣化特性 一次診断 一次診断の準備／一次診断のポイント／生物劣化の特徴的な所見 二次診断・三次診断 機器類を用いた診断の基本／含水率／ピロディン／レジストグラフ／超音波等
13:00 - 16:00	耐震診断(演習)	具体的な木造建築を例にした耐震診断の計算演習

講習会では以下のテキストを事前(8月下旬)に配布します。

- 伝統建築診断士講習会テキスト(Ⅰ 伝統建築と耐震診断、Ⅱ 木材と劣化診断)(A4版、140頁)
- 耐震診断演習テキスト(A4版、25頁)
- 耐震診断関連資料 重要文化財(建造物)耐震診断指針(文化庁)
重要文化財(建造物)所有者診断実施要領(文化庁)、他

受講・受験に関する注意

- 講習会会場と試験会場は異なります。
- 演習および試験時には関数電卓が必要です。
- 講義の順番が替わる可能性があります。

申込に関する注意

- 申込み用紙は協会ホームページからダウンロードして下さい。
- 申込みを取り消されても受講料などは返却しませんのでご注意下さい。